



せたがや 介護ネットニュース

第55号

発行日：平成 28 年 8 月 25 日

発行：世田谷区介護サービスネットワーク

事務局：世田谷区福祉人材育成・研修センター

住所：世田谷区成城 6-3-10

通所連絡会 小さな場所でも座って出来る「高齢者の筋力アップ体操」

H28年7月12日(火)に介護ネットサービス主催による、『小さな場所でも座って出来る「高齢者の筋力アップ体操」』を成城ホール集会室CDで開催しました。

講師は昨年評判が良かった健康運動指導士の佐野公美子氏にお願いし、22事業所31名の沢山の通所事業の職員の方にご参加頂きました。

通所サービスなどでは椅子に座っている時間も長いので、足が浮腫み易かったりする方も多く、体操で体を動かす機会を増やす必要性は常に感じます。認知症の方はなかなか体操のスピードについて行けなかったり、体操の動きが理解出来ない方もいますが、常に言葉を交わしながらゆっくり繰り返す事で、こんなにも楽しく体操が出来るのだと痛感しました。上半身から下半身、指先、足先と体を動かしたという間の2時間でした。

体操を覚えた職員が自分の事業所に戻って参加出来なかった他の職員に展開して頂けたら研修の成果となります。

今回は9月13日(火)に跡見学園女子大学コミュニティデザイン学科教授鍵屋一氏を講師としてお招きし、介護



事業所の災害対策～その時、どう対応すべきか?～を予定しています。

介護事業所に必要な備えやネットワーク作り、地域の中で役割を果たすための準備と心構えなど専門家の立場からお話が聞ける貴重な機会となります。震災の日に事業所でも振り返るきっかけとなって頂ければと思います。

優つくりデイサービス喜多見 遠藤美輝

『砧地域部会きぬたカフェ』

平成28年7月28日『砧地域部会きぬたカフェ』を成城ホール集会室CDにて開催。参加者は37事業所53名、其々自由に7つのテーブルに着席。各自テーブルに並んだ飲み物を飲みながら自己紹介、名刺交換等を行いました。本日のテーマである「認知症カフェ」について「カフェサロンかたらい」、「オレンジカフェ KIMAMA」、「Cafe ゆうゆう」、「せたにんカフェ」、「タガヤセカフェ」の各代表者がそれぞれのカフェの特徴を話しました。

参加者は7つの各テーブルを飲み片手に自由に回りカフェ代表者と運営の楽しさ、大変さ等を聞きカフェの知識を得ていました。どのカフェもご本人にとって居心地が良く楽しそうな場であると感じました。これは厚労省の「新オレンジプラン」に沿ったもので世田谷区内でも多くの認知症カフェは実施されています。世田谷区では認知症の人が現在約2万人を超え、更に毎年1000人ほど増えており地域で安心して暮らせるためには認知症カフェは必要と前副区長秋山由美子氏のお話でした。アンケートの結果は認知症カフェにふれて大変良かった、良かったが97%で、もっと知りたい、行ってみたい声や、できれば自分達もやっ

てみたいとの感想もありました。

次回平成28年12月2日『カレー&サラダ忘年会 in 世田谷福祉専門学校』を予定しています。その時に「認知症カフェたぬき座」を参加者と共に開催予定。認知症カフェに興味ある方はぜひご参加ください。

砧地域部会 サロンデイ語らい 坪井信子



烏山地域部会開催しました！「烏山地域まるごとケアを考えよう！」

平成28年7月14日烏山区民センターにて烏山地域部会を開催しました。

軽度者を地域で支援するために何ができるかというサブタイトルのもと、三人の講師の方にご講演をいただき、その後グループワークを行いました。

まず、世田谷区社会福祉事業団事務局長 福田督男氏より、事業団での総合事業に向けた取り組みと人材不足などの課題をお話いただきました。次に、世田谷区高齢福祉部介護予防・地域支援課の高橋裕子氏より世田谷区の現状と世田谷区が考えるこれからの認知症ケアについてお話しいただき、最後にノンフィクションライターの中澤まゆみ氏より、一般市民として地域まるごとケア、多職種連携の実現のために行っているイベント等についてお話していただきました。

その後、グループワークを行い、軽度者のケアのために専門職としてどんなことができるのかについて話し合いを行いました。どのグループも活発な意見が飛び交い、積極的な意見交換ができました。

今回の参加者は52名。部会後のアンケートでは①今後の活動に多いに行かせる27%②今後の活動の参

考になった73%と全員有意義であったと回答をしています。また、多職種で意見交換ができよかったとの意見が多くありましたが、今後は介護保険サービス以外の事業所や地域との交流も必要なのではと考える方も増え、烏山地域部会として新たな課題も見えてきました。しかし、新しい総合事業については、まだまだ現実味のない方が多く、勉強会や意見交換等を通して、烏山地域全体でもっと知識を深めていく必要性も感じました。疾患・障害・年齢にとらわれず烏山地域にお住まいの方が安心して暮らせる地域まるごとケアに向けて、烏山地域部会がどんどん盛り上がっていければと考えています。

また10月15日には烏山区民センター文化祭に参加します。ろぼうつとの展示や配食の試食、マッサージ、髪切り、介護相談等、野外ブースで皆様のご参加お待ちしております。

烏山地域部会 酒井美知子

研修グループ感染症研修実施しました

研修グループでは8月9日梅丘パークホールにて「災害時における怖い感染」を開催しました。参加者は42名。訪問看護の従事している方の参加が多く見受けられた。

今回は「感染症」ですが、テーマを“災害時”に絞り～通常は考えられない震災時に起こる感染症とは！～というサブタイトルを付けました。

講師の青木佳美氏は青木クリニックの院長であり「関西学院大学再開発復興制度研究所客員研究員」として活躍されています。また訪問看護ステーション芦花所長念佛久子氏には、感染症研修の基礎であるスタンダードプリコーションを、レクチャーいただき、日々の生活で気を付けなくてはならない大切なことを学ばせていただきました。

さて、青木正美氏は阪神淡路大震災発生3日後から神戸市役所を拠点に活動、目の前の被害に衝撃を受けつつ、東日本大震災、最近では熊本の震災時にも、現地に行き活動されています。

阪神淡路の時は早朝だったこともあり、みんな自宅にいたので、遺体の身元はすぐにわかった。東日本の時はご遺体が津波にさらわれまた津波に乗って陸に帰ってきた。東京で「考えられないような大震災が東京に起こったら何人の遺体が出ると思うか？」と参加者

に問いかけながらお話しが進みました。

災害時は遺体からの感染症が命取り、東北大震災では地中に埋めた。東京では埋める場所がない。デパートなどには、20万人の遺体が出るだろう。遺体から出るのは細菌であるので単体で増える、地震で生き残っても感染で死亡する恐れもあるというお話に、参加者の皆さんお表情は固まっていました。そして、人が虫の息で生きているときは、ウイルスも増えるので最大の感染源になるとのこと。

では、東京で直下型地震が起こったら、遺体の処理は野火に付す。焼き場は間に合わないから、自分で焼くことだと。

また、長い避難生活から非日常生活からもたらすものとして交感神経が上がり、血圧が上がる。結果、睡眠障害、慢性下痢・便秘などの排便障害等リンパ球現象などによる免疫低下が起こると、感染症に感染しやすくなる。エネルギーは気力であり、水がなくなると気力が出ないため、多い目の水の備蓄をすることが大切というお話でした。

初めて聞く衝撃的なお話でした。

研修グループ 宮川英子

世田谷区からのお知らせ

講演会のお知らせ

皆さん！住宅改修に関する講演会にご参加ください 「ケアマネさん、施工事業者さん、話し合っていますか？～介護保険住宅改修の理由書と工事内容～」

日時 平成28年11月10日(木) 午後6時30分～8時30分

会場 砧総合支所内 成城ホール（世田谷区成城6-2-1）

（小田急線 成城学園前駅下車 徒歩4分）

概要 NPO法人世田谷福祉住環境コーディネーター研究会より、介護保険住宅改修の理由書の書き方や現在までの住宅改修制度改正内容、訪問調査等で工事内容や理由書が変更になった事例の紹介について講演します。また、介護保険課からは住宅改修支給申請時の注意点やよくある質問等を説明します。

参加費無料・事前申込み不要。当日、直接会場へお越しください。

【お問合せ】介護保険課保険給付係 電話：5432-2646 FAX:5432-3042

「マイナンバー制度導入に伴う住宅改修費支給申請書・福祉用具購入費支給申請書の様式変更について（再周知）」

マイナンバー制度導入により、平成28年2月より住宅改修費、福祉用具購入費の申請書を一部変更しておりますが、旧様式での申請が度々見受けられます。また、新様式へ変更した事により住宅改修費支給申請書、福祉用具購入費支給申請書ともに申請委任欄の記載漏れが大変多くなっています。区ホームページより最新様式と記載例をご確認の上、今後は新様式での申請をお願いします。

福祉用具について <http://www.city.setagaya.lg.jp/kurashi/105/880/881/885/d00015225.html>

住宅改修について <http://www.city.setagaya.lg.jp/kurashi/105/880/881/885/d00015226.html>

【お問合せ】介護保険課保険給付係 電話：5432-2646 FAX:5432-3042

～訪問介護連絡会 第1回定例会～『介護予防・日常生活支援総合事業をあんすこと話そう！』 ～あんすこと訪問介護事業所の情報共有～

平成28年6月27日(月)18時30分～20時30分まで、梅ヶ丘パークホールに於いて区主催のあんすこ研修に合流して、連絡会との情報の共有を行いました。

先ず区より総合事業の問い合わせで注意すべきポイントの説明を受けました。

・訪問型サービスAの緊急時加算で、1ヶ月に3回を限度としたのは3回を超えるような場合はサービスAの対象とは考えられず、相当の変更の必要がある。

・生活援助の範囲は、自立支援の見守りの援助は身体介護として専門性の高い現行相当サービスで実施。自助能力増加を図り要介護とならないよう自立を促すことが予防サービスでは重要。

・買い物代行については、予防介護では一律に禁止しているのではなく、同行か代行が必要かは、適正なアセスメントの下で判断することは、総合事業の訪問型サービスにおいても同様である。等の適切な

指導を短時間で受けることができました。

そして8グループに地区分けし、あんすこと訪問介護事業所職員のグループ討議では4月に開始した総合事業について、Aサービスの実施状況や生活援助としてどのような点で支援を図っているか等、具体的内容がどのグループでも沢山話し合われました。それぞれの立場で困っている事、問題点、運営方法など、現在の状況を互いに理解する事ができました。

そして今後の事業運営をどうしていくのが、互いに共有していく上で欠かせず、それなくしては分かりづらい総合事業の実施はあり得ないとなりました。

また今後も、わからない点はよく話し合いながら多様な総合事業を進めていこうと、意識を共有することができたのではないかと感じました。

区の担当課長係長の方達ともその点は確認できました。

(文責 塚原・磯崎)

北沢地域部会 「納涼会」開催しました！

平成 28 年 7 月 22 日に代田区民センター第 1 会議室にて、北沢地域部会「納涼会」を開催しました。1 月の新年会に続き、大変盛り上がりました。今回も皆さんの協力のもと、お好み焼きを作りました。広島出身の方もいて本格的なものになり、参加者みんなで美味しく頂きました。

ゲストとしておた高齢者見守りネットワーク(みま～も)の中村一孝代表に来ていただき、みま～もの立ち上げから現在の取組みなどを映像を使って説明していただきました。

地域住民も巻き込んで様々な活動をしている事例を知り、大変参考になりました。その他にもグループでのビンゴ大会をしたり、事業所アピールタイムをしたりとても有意義な時間を過ごすことができました。

今回の北沢地域部会には地域の方が参加してくださいました。事業所参加者のアンケートでも、さらに地域住民の方や様々な方面との連携を深めたいとの希望がありました。

今後も北沢地域部会では「顔の見える関係づくり」の構築に努めたいと思います。

地域部会調整小委員会 徳永宣行

研修情報・イベント情報

【世田谷区介護サービスネットワークの今後の予定】

◆【訪問介護連絡会】☆

11 月上旬にケアマネ連絡会との連携を企画しております。

◆【通所連絡会】☆

「介護事業所の災害対策～その時、どう対応すべきか?～」

平成 28 年 9 月 13 日 (火) 19:00～21:00

会場：成城ホール CD

講師：鍵屋一氏 (跡見学園女子大学コミュニティデザイン学科教授・元板橋区福祉部長・元板橋区議会事務局長)

◆【烏山地域部会】☆

烏山区民センター文化祭参加

平成 28 年 10 月 15 日 (土) 10 時～15 時まで

烏山区民センター野外ブースにて

- ・介護相談・ロボットの展示・配食の試食
- ・理美容・マッサージ

◆【世田谷区福祉人材育成・研修センターの研修予定】☆

1) ケアマネジャー研修【リーダー3】

平成 28 年 9 月 8 日 (木) 14:00～17:00

会場：三茶しゃれなあどホールオリオン

2) 人材確保・人事管理セミナー

平成 28 年 9 月 8 日 (木) 18:30～20:30

会場：研修センター

3) サービス提供責任者研修【現任 2】

平成 28 年 9 月 13 日 (火) 9:30～16:30

会場：研修センター

4) 多職種で学ぶところとからだの理解研修【第 1 回】

平成 28 年 9 月 14 日 (水) 14:00～17:00

会場：三茶しゃれなあどホールオリオン

5) 介護技術研修【現任 2】

平成 28 年 9 月 16 日 (金) 14:00～17:00

会場：成城ホール集会室 CD

6) 認知症ケア研修【基礎 3】

平成 28 年 9 月 23 日 (金) 14:00～17:00

会場：北沢タウンホール集会室 1・2

7) ケアマネリーダー養成研修

平成 28 年 9 月 27 日 (火) 10 月 25 日 (火) 14:00

～17:00 会場：三茶しゃれなあどホールオリオン

8) メンタルヘルスの視点からの職場運営

平成 28 年 9 月 27 日 (火) 14:00～17:00

会場：研修センター

9) 認知症ケア研修【応用】

平成 28 年 10 月 6 日 (木) 14:00～17:00

会場：研修センター

10) 多職種で学ぶ医療連携

平成 28 年 10 月 14 日 (金) 19:00～21:00

会場：世田谷区民会館集会室

11) ケアマネジャー研修【リーダー4】

平成 28 年 10 月 18 日 (火) 14:00～17:00

会場：三茶しゃれなあどホールオリオン

12) 多職種で学ぶところとからだの理解研修【第 2 回】

平成 28 年 10 月 19 日 (水) 14:00～17:00

会場：三茶しゃれなあどホールオリオン

13) 認知症ケア研修【基礎 4】

平成 28 年 10 月 21 日 (金) 14:00～17:00

会場：成城ホール集会室 CD

14) 福祉従事者としてのビジネスマナーの基本

平成 28 年 10 月 21 日 (金) 14:00～17:00

会場：研修センター

15) ケアマネジャー研修【現任 2】

平成 28 年 10 月 25 日 (火)、11 月 29 日 (火) 14:

00～17:00 会場：三茶しゃれなあどホールオリオン

☆印のイベントの問い合わせは、事務局まで。

編集後記

◆予想されたよりも過ごしやすいい夏だったように思います。9 月になっても暑い日が続きます。

食中毒にも注意が必要です。◆いわゆる A 型サービスに人材を供給する研修センターの講習会は応募 9 名でした。ショック。(K.T.)

問い合わせ先

社会福祉法人世田谷区社会福祉事業団
世田谷区福祉人材育成・研修センター
電話:03(5429)3100、FAX:03(5429)3101